

(様式1)

施設指定管理者モニタリングチェックシート

28年 4月～ 6月期

施設名	豊明市老人福祉センター
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社 名古屋支店
指定期間	平成 27年 4月 1日 ～ 平成 31年 3月 31日
所管課	豊明市高齢者福祉課

区分	項目	指定管理者	指定管理者備考	市	市備考	
① 業務の 履行 確認	【施設全般の管理運営に関する業務】					
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		
	人人体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A		
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A	危機管理マニュアル、個人情報保護マニュアル等整備	A		
	【利用者に関する業務】					
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A		
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A		A		
	【保守点検並びに清楚業務等】					
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A	業者に依頼し定期的を実施 自社でも部分的に実施	A		
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A	その都度高齢者福祉課へ報告	A		
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A	POPなどにて注意喚起	A		
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A	データとして履歴を管理	A		
	備品は適切に管理しているか	A		A		
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		
	【事業の実施に関する業務】					
	指定事業は適切に実施されたか	A		A		
	自主事業は適切に実施されたか	A	スカイウェル利用実施 浴室物販実施	A		
	【個人情報の取り扱い】					
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A	鍵付きのキャビネットにて保管管理	A		
	【①に係る指定管理者の自己評価】 ・浴室扉補修修繕、男性トイレ手洗い修繕を実施。					
	【①に係る施設所管課の評価】 ・業務については安定した体制をとっておこなわれている。					
					区分評価	A

区分	項目	指定管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
② サービスの質の評価	窓口対応は適切に行われているか	A		A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A	7月実施予定	A		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A	要望書が届き次第早急に回答を掲示	A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A	毎日清掃業者による施設内清掃を実施	A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A		
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】					
	マッサージ器(スカイウェル)の設置による利用者満足度の向上	B	継続利用者が数名存在。昨年度利用比 243%	A	満足度が向上が利用者の増加につながっている	
	浴室用物販の開始による利用者満足度の向上	B	定期購入者が数名存在。	B	購入者数の増加につながらず	
	HPIによる広報・PR活動により利用者の増加	B	利用者増へは繋がらず	B	広報・センター場内でのPR活動の工夫を。	
	【②に係る指定管理者の自己評価】 ・昨年に引き続き有料サービス(スカイウェル、浴室物販)における使用頻度は目標値まで届かない状態となっている。しかしながら、昨年度と比べ確実にサービス利用者は増加しており、スカイウェルに関しては昨年度比243%と数値を伸ばしている。今後も利用者増への取り組みとして、地域への周知を図る。					
【②に係る施設所管課の評価】 ・サービス用品を利用者が少ない現状に合わせて台数を減らし、稼働率を上げる工夫がみられた。 ・指定管理者として利用者へ認知されてきているため、指定管理者としてのサービスを期待したいところです。						
				区分評価	B	
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	B	有料サービスの収入が少なかった為	B	黒字ではないが営業努力はみられる	
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		
	経理処理は適正に行われているか	A		A		
	収入増加のための取組がなされているか	A	スカイウェル・物販・コピーサービスを実施	A		
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A	福祉体育館と消耗品を一括購入することでコスト削減	A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		
	【③に係る指定管理者の自己評価】 ・有料サービスの利用者が目標に達しず、黒字収支とはならなかった。					
	【③に係る施設所管課の評価】 ・黒字収支にはならないが、安定した取り組みができていると思われる。					
				区分評価	B	

【項目評価】

- S (優良) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A (良好) : 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B (課題あり) : 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C (要改善) : 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S (優良) : 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A (良好) : 項目評価が全てA以上。
- B (課題あり) : 項目評価にBがある。
- C (要改善) : 項目評価にCがある。